


## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	清風会福山工場	事業所番号	3411502036
住所	福山市山手町5丁目26番51号	管理者名	小野 篤宏
電話番号	084-949-24645	対象年度	令和4年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 福山市山手町5丁目26番51号</p> <p>実施日程 令和4年度</p> <p>実施した生産活動の概要 ホテルリネンサプライ業</p> <p>利用者数 等 30名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>活動内容の追加コメント</p> <p>平成25年事業開始時よりホテル等のリネン品（シーツ、包布、枕カバー、タオル、パジャマ、ナフキン、クロス等）の洗濯、仕上げの活動を中心に㈱広島リネンサプライと事業提携を行い、福山市と尾道市を中心としたホテル等の取引先へリネン品の供給を行っている。</p> <p>常に営業、集配等と連携強化を図り、協力体制を維持し活動していく中で利用者へ安定した就労が提供できる施設を目指している。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい 地域企業と連携を図り就労の確保</p> <p>地域にとってのメリット 地域雇用</p> <p>対象者にとってのメリット 安定した生産活動による収益の維持</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 連携による就労確保と利益維持</p> <p>得られた成果 安定した生産活動と収益の維持</p> <p>課題点 高付価値商品生産の技術提供の連携課題 (クリーニング技術)</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>いつもお世話になります。貴法人の設備投資による生産量増強により弊社の生産もスムーズに推移しています。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>クリーニング技術の連携課題については、洗剤メーカーや設備メーカーの技術担当者を招き、貴法人との合同勉強会等の開催を企画し、より良い商品提供できるリネンサプライメーカーとして連携を強化していかなければなりません。</p>			
連携先企業名	株式会社 広島リネンサプライ	担当者名	権藤 誠

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	清風会 福山工場
住所	福山市山手町5丁目26番51号
電話番号	084-949-2465

事業所番号	3411502036
管理者名	小野 篤宏
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		70 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		

(III) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	8	

(IV) 支援力向上（※）		15 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	70
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点				40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	35点				35
支援力向上	0点	15点	25点	35点	35点				15
地域連携活動	0点		10点	10点					10

合計	
170	点 / 200点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	51,477	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,672	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.70	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,098,745	円	利用者に支払った買金総額	56,447,833	円	収支	▲ 32,349,088	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	40,646,019	円	利用者に支払った買金総額	60,245,297	円	収支	▲ 19,599,278	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	● 名
※取得を進めた免許等	○○○
制度の活用内容	○○○
	○○○

## ②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	● 名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	●年 ●月 ●日
勤務形態	○○○
就業時間	●時●分～●時●分
職務内容	○○○

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数	● 名
※実施した期間	●月●日～●月●日
就業時間（在宅勤務）	●時●分～●時●分
職務内容	○○○

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	● 名
※実施した期間	●月●日～●月●日
就業時間（コアタイム）	●時●分～●時●分
職務内容	○○○

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	7 名
※実施した期間	4月1日～3月31日
就業時間（短時間）	9時30分～16時00分
職務内容	クリーニング業務 （タオル、たたみ、ほぐし、浴衣等）

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	● 名
※実施した期間	●月●日～●月●日
就業時間（早出の場合）	●時●分～●時●分
就業時間（遅出の場合）	●時●分～●時●分
職務内容	○○○

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	4 名
⑦計画的付与制度を活用した人数	0 名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間	6月13日～6月13日
取得日数・時間	日 2時間

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	1 名
※取得した内容	統合失調症による就労困難
取得した期間	2月3日～2月28日
就業時間	8時30分～16時45分
職務内容	クリーニング仕上作業

(\*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①研修実施回数	外部 16回/内部 8回
対象職員数	8 人
うち研修受講者数	8 人
※研修名	人権擁護研修
研修講師	坂下 宗生 弁護士
実施日・受講者数	2月 20日 1人

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	● 回
※研修、学会等名	○○○
実施日	●月 ●日
※学会誌等名	○○○
掲載日	●月 ●日
発表テーマ	○○○

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
③他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	○○○
実施日/参加者数	●月 ●日 ●人
※他の事業所名	ボナベティ尾道事業所
実施日/参加者数	1月 20日 2人

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数	1 回
※商談会等名	寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業
主催者名	福山市高齢者支援課
日時	3月 11日
内容	布団丸洗いクリーニングの請負

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	●年 ●月 ●日
人事評価制度の対象職員数	● 名
うち昇給・昇格を行った者	● 名
当該人事評価制度の周知方法	○○○

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	○○○
職務内容	○○○

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	●月 ●日
第三者評価機関	○○○

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	●月 ●日
規格等の内容	○○○

(\*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、